

津川淳さんのご紹介

津川淳さんは、昭和 43 年広島大学教育学部を卒業、昭和 46 年九州大学大学院教育学研究科を修了しました。昭和 47 年に増川学園・福山女子短期大学講師に就任、昭和 49 年に同短期大学が福山市に移管されて福山市立女子短期大学講師となり、昭和 63 年助教授、平成 5 年に教授に就任しました。平成 23 年退職後、福山市立女子短期大学名誉教授の称号を授与され、長年にわたり教育社会学、生涯学習、児童文化等の教育と研究に寄与しました。この間、学内の市民大学委員会において多様な公開講座や教員による各種ゼミなどの企画・運営に携わり、市民の生涯学習機会を飛躍的に拡充し、先進的で充実した「開かれた大学づくり」に尽力しました。また学内のクラブ「児童文化研究会」の顧問として人形劇の学外巡回公演を延べ 1892 回実施し、国際ソロプチミスト日本財団の他、多くの組織や機関から表彰状や感謝状を贈られました。学外では、『広島県沼隈町生涯学習基本構想』の策定に携わり、また福山市生涯学習振興基金運営協議会の委員長を務めました。